

発 言 通 告 書

令和4年12月16日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 土井田 学

次のとおり通告します。

発言順位	17	受領日時	12月16日 午前 11時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式		発言時間	約 20 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	市民顕彰に関して	(1)名誉市民の選定について ①昭和52年以来選定されていない理由について (2)「千年の釘」故白鷹幸伯氏について ①市長の評価を問う。 ②名誉市民として議会に提案するにふさわしい人物であると思うがなぜしないのか。 ③光村図書出版株式会社の国語の教科書に掲載されており、同教科書が本市で使用されていたが、平成16年の本市の教科書採択で教育出版株式会社のものへ変更され現在もそのままである。どのような基準で教科書の採択を行っているのか。 ④ふるさと松山学の活用方法と児童・生徒の評価、感想について
2	水源確保策について	(1)水源の森づくりについて ①今までの取組状況と今後の計画について ②平成17年に加戸守行知事が賛意を示した「立木枯らし間木止」の山づくりへの取組がされていないのはなぜか。 ③水源の森づくりに知識ある市民を講師に招き講演会を開くことについて ④立木枯らし間木止の手法を活用した試験林をつくることについて
3	組織再編と職員人件費による市民負担について	(1)市長公約の組織再編に伴う管理職の増加について (2)職員の内、年収が1,000万円以上の者の人数について (3)民間の基本給に相当する給料月額等について (4)昇給の状況について (5)昇給制度により増加した市民負担等について (6)市民や議会に対する職員の人数や給与の状況に係る情報発信について

